

ものづくりの仕組み - リーン生産方式の基本研修

下記のことで、疑問に思ったことはありませんか

- ◆ 日系企業の工場で長く働いているものの、現場の管理者は、貴社で使われている生産管理ツールの本質を本当に理解しているのか？
- ◆ リーン生産方式（※）やトヨタ生産方式についてよく耳にしているが、実際にはどのようなもので、貴社の工場では適用されているのか、期待通りの効果が得られているのか？
- ◆ 継続的な改善活動は徹底的に行われていますか？

本研修では、貴社の初級・中級の現場管理者・監督者等向けに、日本のものづくりの仕組みに関する基本的な知識を提供して、彼らがその本質をしっかりと理解するところで、貴社の工場において、リーン生産方式をより効果的に活用・改善できるのに、役に立ちます。ぜひご活用ください。

研修内容

第1章：リーン生産方式のご紹介

- ◆ リーン生産方式の起源
- ◆ トヨタの哲学
- ◆ 産業におけるリーン生産方式の影響
- ◆ リーン生産方式の概念
- ◆ リーン生産方式の「家」

第2章：リーン生産方式の考え方と原則

- ◆ 生産性を高める方法
- ◆ ムダとは
- ◆ ムダ防止活動
- ◆ 8つのムダ
- ◆ リーン思考の哲学
- ◆ リーンの5原則

第3章：リーン生産方式の主要な方法とツール

1. 基本的な土台

- ◆ 4M
- ◆ 5S
- ◆ Visual Controls - 見える化
- ◆ Plant Layout - 工場のレイアウト
- ◆ Total Productive Maintenance - 全員参加の生産保全

2. 平準化

- ◆ 業務の平準化とは
- ◆ 平準化/ラインバランシング
- ◆ 改善

3. Just-In-Time

- ◆ カンバン方式
- ◆ 流れ生産
- ◆ タクトタイム
- ◆ 段取り作業時間短縮
- ◆ 多能工

4. 自動化

- ◆ 自動化による品質管理の考え方
- ◆ ポカヨケ：誤り防止
- ◆ アンドン：警報システム
- ◆ 問題解決方法

5. 全員からの参加

- ◆ 小グループによる改善活動
- ◆ 改善を推薦する仕組み
- ◆ 方針管理

第4章：アクションプラン

* 内容は若干変更となることがございます。



研修のねらい



- ➡ ものづくりの仕組みを理解する。
- ➡ リーン生産方式の基本的な方法とツールを把握し、それらを適用して自工場の生産管理の改善を目指す。

対象者



- ☐ スタッフ
- ☒ 中間管理職
- ☒ 初級管理職
- ☐ 上級管理職

実施方法



理論30%、実践70%（グループディスカッション、プレゼンテーション、ケーススタディ、ロールプレイ、ゲームなどを活用した実践的アプローチ）



AIMNEXT

Professional Training & Consulting

HCM HEAD OFFICE

Nam Giao Building 1, 261-263 Phan Xich Long, Ward 2, Phu Nhuan Dist, HCM

HANOI REPRESENTATIVE OFFICE

Sao Mai Building, No.19 Le Van Luong St., Thanh Xuan Dist., Hanoi